

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成30年3月15日(2018.3.15)

【公表番号】特表2017-515642(P2017-515642A)

【公表日】平成29年6月15日(2017.6.15)

【年通号数】公開・登録公報2017-022

【出願番号】特願2017-512638(P2017-512638)

【国際特許分類】

A 6 1 M 27/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 M 27/00

【手続補正書】

【提出日】平成30年1月31日(2018.1.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1の主表面を有する多孔性エラストマー材料と、

前記多孔性エラストマー材料の前記第1の主表面に一体化されたエラストマー材料と、
を含み、

前記エラストマー材料は前記第1の主表面をコーティングし、

前記エラストマー材料の第1の部分は、前記多孔性エラストマー材料の前記第1の主表面により画定された複数の孔内に配置され、かつ前記複数の孔内の少なくとも300マイクロメートル(μm)の深さまで延在し、

前記エラストマー材料の前記第1の部分は、前記エラストマー材料中に形成された穴を通じて前記多孔性エラストマー材料を通る流体連通を提供し、かつ、前記多孔性エラストマー材料の前記孔の空隙を通じて前記多孔性エラストマー材料の厚さ方向に延在し、

前記エラストマー材料の前記第1の部分が、前記多孔性エラストマー材料内への前記深さが増加するに伴い減少する壁厚を有する、物品。

【請求項2】

第1の主表面を有する多孔性エラストマー材料を提供することと、

エラストマー材料を提供することと、

前記エラストマー材料を、前記多孔性エラストマー材料の前記第1の主表面と接触させることと、

前記エラストマー材料に力を加えることにより、前記第1の主表面をコーティングして、前記エラストマー材料の第1の部分を、前記多孔性エラストマー材料の前記第1の主表面により画定された複数の孔に引き込み、前記複数の孔内の少なくとも300マイクロメートル(μm)の深さまで延在させることと、を含み、

前記エラストマー材料の前記第1の部分は、前記エラストマー材料中に形成された穴を通じて前記多孔性エラストマー材料を通る流体連通を提供し、かつ、前記多孔性エラストマー材料の前記孔の空隙を通じて前記多孔性エラストマー材料の厚さ方向に延在する、物品の製造方法。